

令和5年度施策報告書（令和4年度振り返り）

施策名	健やかな生活を支える保健医療の推進
施策に対する基本的考え方	各種検診や健康増進のための保健事業など、健康づくりへの取り組みを推進する。また、安心して医療を受けられるよう医療機関等との連携強化を図るとともに、医療保険制度などの適正な運営に努め、健やかな生活を支える保健医療を推進する。

基本事業名	保健医療体制の充実
長期総合計画における方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・地域及び圏域の医師会の協力を得て、休日及び準夜間の診療及び平日準夜間の小児初期救急医療の安定的な提供を行う。 ・医師会、歯科医師会及び薬剤師会の委員などで構成される地域医療協議会や、在宅医療・介護連携推進協議会などにおいて、地域医療と保健に係る課題を共有し、特に在宅医療を必要とする高齢者などが安心して地域で暮らせる保健医療体制づくりを進める。 ・市民が高度医療を受けやすくするため、保健医療圏内での連携強化を図る。

事務事業名	事業概要	事業費（千円）		増減額（千円）	前年度比（%）	令和4年度の取組み	所管課
		令和4年度	令和3年度				
休日診療事業（医科・歯科・準夜間）	休日の診療について、医科及び歯科を医師会及び歯科医師会に委託して実施。医科はわくわく健康プラザ及び各医療機関で輪番で初期治療を実施。準夜間については、滝山病院・前田病院が輪番で初期治療を実施。	34,380	34,630	▲ 250	99.3	医科及び歯科を医師会及び歯科医師会に委託して実施した。72日開設し休日診療は819人、準夜間診療は326人、休日歯科診療は158人の利用があった。	健康課
平日準夜間小児初期救急医療事業	多摩北部医療センター（月～金）及び佐々総合病院（月・水・金）で4市医師会から派遣される小児科医師が輪番で診療を行う。午後7時30分から午後10時30分まで実施。	5,102	5,201	▲ 99	98.1	近隣4市及び医師会の協力により実施。令和4年度の市民の受診者数は、多摩北部医療センター121人、佐々総合病院19人であった。	健康課
地域医療協議会運営事業	地域における課題を解決するために、7月、2月の年2回の会議を開催し、前年度の事業報告及び翌年度の事業計画を報告する。	142	112	30	126.8	令和4年7月11日、令和5年2月6日に対面による会議を開催し、医療行政や公衆衛生に関する事項を審議した。主に、7月の会議では、令和3年度の事業報告を行い、2月の会議では、令和5年度の事業計画を報告した。	健康課
昭和病院企業団事業	昭和病院企業団に対する組織市の分賦金に関する覚書に基づき年4期に分けて分賦金を支払う。	275,806	276,108	▲ 302	99.9	昭和病院企業団に対する組織市の分賦金に関する覚書に基づき年4期に分けて分賦金を支払った。	健康課

基本事業名	健康づくりの推進
長期総合計画における方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民一人ひとりが、自ら取り組める健康づくりの活動を継続・実践していけるように、健康づくり推進員と協働してポピュレーションアプローチに取り組む。 ・地域医師会と連携し特定健診、特定保健指導及び5がん検診を受けやすい環境を整え、オンラインによる相談事業も補完的に取り入れながら、受診率向上に努める。 ・東久留米市健康増進計画の改定に併せ、食育を推進していく。 ・予防接種法の制度改正に適切に対応するとともに、感染症予防対策に取り組む。 ・市民のこころの健康に着目し、庁内外で連携しながら多様な相談に対応していく。

事務事業名	事業概要	事業費（千円）		増減額 （千円）	前年度比 （%）	令和4年度の取組み	所管課
		令和4年度	令和3年度				
健康づくり推進協議会事業	健康づくりに関連する組織からの代表と一般市民から構成される協議会を開催。	110	102	8	107.8	令和5年2月に書面開催。市健康増進計画の進捗状況及び本市の65歳健康寿命等について報告した。また、各委員からの「地域における健康づくりの状況」について記載していただき、共有を図った。	健康課
大気汚染医療費助成受付事務	大気汚染の影響を受けると推定される疾病にかかった者に対し医療費を助成するため、東京都で実施している大気汚染医療費助成制度の申請を東京都に代わって受理する。	1,717	2,069	▲ 352	83.0	東京都で実施している大気汚染医療費助成制度の申請について新規2件、更新233件の受理を行った。	健康課
薬物乱用防止推進事業	市立中学校へ薬物乱用防止に関するポスター・標語を募集し表彰する。地区協議会指導員による啓発講演を行う。	22	109	▲ 87	20.2	東京都薬物乱用防止推進東久留米地区協議会と共同し、中学生から薬物乱用防止に関するポスター及び標語を募集し、ポスター115件・標語1,755件の応募があった。	健康課
わくわく健康プラン推進事業	健康づくり推進部会を開催し、健康づくり推進員（推進員）の人財育成と共に、推進員による取組みを企画・運営している。推進体制として東くるめわくわく元気plus+、ウォーキング等、7つの生活習慣に関する取り組みを通して、健康づくりを市民に広める。	9,865	9,861	4	100.0	健康づくり推進員（以下、「推進員」）と協働し市民に対しての健康づくりの発信を行っている。元気plus+やウォーキングマップ等の周知、小学生への防煙教育「禁煙キャラバン」やパネル展示等を実施した。また、推進部会を月1回以上開催し、活動の検討や学習会を行い、推進員同士の交流や知識の習得を図った。	健康課
健康教育事業	ライフサイクルにあった健康づくりの情報提供として以下の事業等を開催。 ・女性のための健康教室 ・ロコモティブシンドローム予防講演会および運動教室	335	304	31	110.2	ロコモティブシンドローム予防講演会・運動教室、女性のための健康講座（運動・栄養）、ピンクリボンキャンペーン時の乳がん予防教育、歩き方教室を実施した。	健康課
健康相談事業	食生活や健康に関する個別相談を管理栄養士、保健師が行う。	122	83	39	147.0	管理栄養士、保健師による個別の健康相談。年11回実施し相談件数20人であった。相談者には、日頃取り組んでいる生活習慣を確認しながら、食事・運動等の助言を行った。	健康課
東くるめわくわく元気plus+事業	シートで2～3週間の健康づくりの取組みと健診受診などポイントを集めて申請すると、市内店舗で利用できるお得なカードを発行。生活の中で気軽に楽しく健康づくりに取り組むことができる仕組みにより市民の健康意識を高めていく。	1,124	1,127	▲ 3	99.7	事業の周知として、市広報紙の他、健康づくり推進員活動によりPRしている。令和4年度実績は、申請者数305人、うちオンライン申請84人であった。令和5年度に向けた本事業のガイドブック更新のため、店舗への掲載内容確認の他、新規店も開拓し、引き続き市内100店舗以上の協力が得られた。	健康課

自殺対策事業	自殺対策として、東久留米市自殺対策推進協議会及び東久留米市自殺対策推進連絡会（部会含む）の開催によるネットワークづくり、人材育成としてのゲートキーパーの養成、自殺予防や相談窓口等の周知・啓発等を行い、庁内外の連携を図る。	479	444	35	107.9	自殺対策のネットワークづくりとして庁内会議及び協議会を開催し、自殺に関連する状況の共有及び連携等を図った。人材育成として、ゲートキーパー養成（職員41人、市民・関係者30人）、相談窓口等の記載をしている市独自のパンフレットを更新し、市内公共施設等に配布の他、市HPにも掲載した。	健康課
犬の登録及び狂犬病予防接種事業	犬の登録手続き及び狂犬病予防接種済票交付申請の受付を行う。	2,288	2,234	54	102.4	犬の登録手続き及び狂犬病予防接種済票交付申請について、新規登録906件、狂犬病予防接種注射済票交付3,824件の受付を行った。	健康課
感染症予防事業	感染症の患者が発生した場合の消毒等の契約締結、感染防止対策、骨髄移植ドナー推進事業等を実施する。	10,834	16,583	▲ 5,749	65.3	感染症対策として「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、新型コロナウイルスワクチン個別接種実施医療機関支援事業及び抗原検査キット配布事業を行った。	健康課
がん検診推進事業	・【子宮頸がん】問診・視診・内診・子宮頸部の細胞診の実施 ・【乳がん】問診・視触診・マンモグラフィ検診（乳房エックス線検査）の実施	3,836	3,678	158	104.3	新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業として、子宮頸がん検診及び乳がん検診の無料のクーポン券を発送した。子宮頸がん検診は20歳の女性、乳がん検診は40歳の女性を対象に実施し、受診者は子宮頸がん検診が53名、乳がん検診が199名であった。	健康課
がん検診フォロー事業	肺がん検診は、医療機関で受診状況を把握。大腸がん検診、胃がん検診は、精密検査依頼書を発行し、結果を把握。子宮頸がん検診、乳がん検診は、検診結果通知に受診結果調査を同封して、結果を把握。未把握、未受診のものについては、健康課で受診勧奨を行い、適切に受診できるようにする。	267	239	28	111.7	がん検診等により、要精密検査が必要と判断された者に対し、その後のフォローや受診勧奨を行い適切な精度管理を実施した。	健康課
胃がん検診事業	問診・胃部エックス線検査の実施	4,654	4,188	466	111.1	医療法人社団成仁会と委託契約を締結し、6月から7月及び11月から12月にかけて、胃部のエックス線検査を検診車にて行った。40歳以上の市民を対象に実施し、受診者は793名であった。	健康課

乳がん検診事業	問診・視触診・マンモグラフィ検診（乳房エックス線検査）の実施	23,537	20,759	2,778	113.4	医療法人社団レニア会アルテミスウイメンズホスピタル、公益財団法人結核予防会複十字病院及び公益財団法人東京都予防医学協会と委託契約を締結し、6月から翌年2月にかけて個別医療機関及び検診車にて乳がん検診を実施した。40歳以上の女性を対象に実施し、受診者は2,531名であった。	健康課
子宮頸がん検診事業	問診・視診・内診・子宮頸部の細胞診の実施	10,066	10,403	▲ 337	96.8	東久留米市医師会及び公立昭和病院と委託契約を締結し、9月から翌年1月にかけて個別医療機関にて子宮頸がん検診を実施した。20歳以上の女性を対象に実施し、受診者は1,703名であった。	健康課
肺がん検診事業	問診・胸部X線検査（全員）、喀痰細胞診検査（医師が必要と認めた者のみ）の実施	2,689	2,417	272	111.3	東久留米市医師会と委託契約を締結し、5月1日から5月31日にかけて市内の個別医療機関にて肺がん検診を実施した。40歳以上の市民を対象に実施し、受診者は397名であった。	健康課
大腸がん検診事業	便潜血検査（2日法）の実施	6,776	7,502	▲ 726	90.3	東久留米市医師会と委託契約を締結し、6月から11月にかけて市内の個別医療機関にて大腸がん検診を実施した。40歳以上の市民を対象に実施し、受診者は11,155名であった。	健康課
肝炎ウイルス検診事業	特定健診・後期高齢者健診、無保険者健診と同時実施（40歳以上は、過去に肝炎ウイルス検診を受けたことのない者）、被用者保険等の加入者	1,908	2,216	▲ 308	86.1	東久留米市医師会と委託契約を締結し、6月から11月にかけて市内の個別医療機関にて肝炎ウイルス検診を実施した。40歳以上の市民を対象に実施し、受診者は304名であった。	健康課
特定健康診査に伴う追加項目健診事業	市内指定医療機関にて個別健診・特定健診時に胸部レントゲンを実施。	41,405	41,738	▲ 333	99.2	東久留米市医師会と委託契約を締結し、6月から11月にかけて市内の個別医療機関にて胸部レントゲン検査を実施した。40歳以上の市民を対象に実施し、受診者は13,623名であった。	健康課
骨粗しょう症検診事業	11月に広報で募集。はがきや電子申請等で申し込み、わくわく健康プラザにて問診、骨密度測定。結果を医師が判定し、当日渡す。	294	286	8	102.8	医療法人社団成仁会と委託契約を締結し、令和4年12月19日に前腕骨のDEXA法による骨密度測定を検診車にて行った。20、25、30、35、40、45、50、55、60、65歳の女性を対象に実施し、受診者は125名であった。	健康課
無保険者健康診査事業	・対象者には個別通知 ・市内指定医療機関にて個別健診実施（問診、身体計測、診察、血圧、血液検査（血糖、脂質、肝機能）、尿検査、貧血、心電図（一部））	6,007	6,105	▲ 98	98.4	東久留米市医師会と委託契約を締結し、6月から11月にかけて市内の個別医療機関にて無保険者健康診査を実施した。40歳以上の生活保護者等を対象に実施し、受診者は454名であった。	健康課

成人歯科検診事業	問診と歯と歯ぐきの診断を実施する	7,003	6,666	337	105.1	東久留米市歯科医師会と委託契約を締結し、9月から11月にかけて市内の個別医療機関にて成人歯科検診を実施した。40、45、50、55、60、65、70、75歳の市民を対象に実施し、受診者は861名であった。	健康課
予防接種事業 (A類疾病)	予防接種法に基づき、BCG、四種混合、三種混合、二種混合、B型肝炎、Hib、小児用肺炎球菌、ロタワクチン、風しん第5期、MR（麻しん風しん）、水痘、日本脳炎、子宮頸がんの各ワクチンを医師会等に委託し、接種を実施する。	244,265	218,693	25,572	111.7	本人（保護者）に努力義務があるA類疾病の定期予防接種について、周知等に工夫をし接種率を高める取組を行った。	健康課
予防接種事業 (B類疾病)	高齢者を対象とした季節性インフルエンザ及び成人用肺炎球菌の各ワクチンを医師会等に委託し、接種を実施する。	104,153	50,360	53,793	206.8	高齢者等に対する季節性インフルエンザワクチンについて、東京都の特別補助事業が実施されたため、この補助を活用し実施した。	健康課
先天性風しん症候群対策予防接種事業	過去に風しん含有ワクチンを2回以上接種していない19歳以上の妊娠を希望する女性、または、その同居者で、風しん抗体価が基準値を下回る方に対し、麻しん風しん混合ワクチン等を医師会に委託し、接種を実施する。	1,613	1,904	▲ 291	84.7	過去に風しん含有ワクチンを2回以上接種していない19歳以上の妊娠を希望する女性、または、その同居者で、風しん抗体価が基準値を下回る方に対し、95件の接種を実施した。	健康課
特定保健指導事業	対象者には個別通知。メタボリックシンドロームのリスクにより、動機づけ支援または積極的支援に分かれ、生活習慣改善のための指導を6か月間実施。直営と2社に委託して実施。	5,921	6,839	▲ 918	86.6	東久留米市医師会及び株式会社日本サポートサービスと委託契約を締結し、個別医療機関、本庁舎及びわくわく健康プラザにて特定保健指導を実施した。特定健康診査の結果、特定保健指導の実施が必要と認められた者を対象に実施し、利用者は105名であった。	健康課
特定健康診査事業	メタボリックシンドローム予防のための健診として、対象者には個別通知をし市内指定医療機関にて個別健診実施。健診内容は高齢者医療確保法に基づき実施。	90,512	92,288	▲ 1,776	98.1	東久留米市医師会と委託契約を締結し、6月から11月にかけて市内の個別医療機関にて特定健康診査を実施した。40歳から74歳の国民健康保険加入者を対象に実施し、受診者は8,807名であった。	健康課
後期高齢者健康診査事業	対象者には個別通知。市内指定医療機関にて個別健診実施。	107,521	104,561	2,960	102.8	東久留米市医師会と委託契約を締結し、6月から11月にかけて市内の個別医療機関にて後期高齢者健康診査を実施した。後期高齢者医療被保険者を対象に実施し、受診者は9,410名であった。	健康課

基本事業名	医療保険制度の運営
長期総合計画における方向性	<ul style="list-style-type: none"> 適切な保険給付及び保険税賦課による税の収納率の向上に努め、公正で健全な制度の運営を行う。 特定健康診査・特定保健指導等受診率向上に努めるとともに、市民へ健康づくりの情報やサービス提供などの働きかけを行うことによるポピュレーションアプローチ及び重症化予防に代表されるハイリスクアプローチの両側面から健康の保持増進を図り、将来の医療費削減につなげる。 東京都及び都内区市町村とともに、国民健康保険の安定した制度運営に向けて、医療費適正化に取り組む。

事務事業名	事業概要	事業費（千円）		増減額（千円）	前年度比（％）	令和4年度の取組み	所管課
		令和4年度	令和3年度				
国民健康保険適用適正化事業	国民健康保険法に基づき、被保険者からの届出内容を審査し、適正に資格記録を管理する。	10,610	30,486	▲ 19,876	34.8	被保険者証を交付するなど、国民健康保険の資格を適正に管理した。	保険年金課
国民健康保険給付適正化事業	診療報酬明細書及び療養費等支給申請書を審査点検後、支払または保険給付を行うとともに、不当利得・第三者行為に係る返還請求などを行う。	11,212,621	10,931,789	280,832	102.6	被保険者がいつでも適切な保険診療が受けられるような医療水準を維持するため、関連法令に基づく事業運営を行った。	保険年金課
国民健康保険賦課適正化事業	法令等に基づき、国民健康保険の世帯主に賦課資料を基に賦課する。必要に応じ所得調査等を実施し、適正な賦課に努める。	7,927	11,136	▲ 3,209	71.2	地方税法及び関連法令に基づき、適正な賦課を行った。	保険年金課
国民健康保険保健事業	被保険者の方に対し、ジェネリック医薬品の案内、ICTを活用した個別性の高い情報提供サービス、入浴施設利用補助、糖尿病性腎症重症化予防事業、医療費通知などの各種保健事業を実施する。	9,863	10,379	▲ 516	95.0	被保険者の健康の保持、増進及び保健啓発を目指し、様々な保健事業を実施した。	保険年金課
国民健康保険高額療養費等資金貸付事業	医療費が高額になった被保険者又は、出産予定の被保険者の属する世帯の世帯主に対し、一定の資金を貸し付ける。	0	0	0	-	条例に基づき設置される貸付基金の管理を行うなど、対象者への支援に係る業務を実施した。	保険年金課
後期高齢者医療制度資格管理事業	被保険者の資格異動の受付、限度額適用・標準負担額減額認定、基準収入額適用申請等に基づいて、被保険者証等を交付する。	25,932	16,625	9,307	156.0	高齢者の医療の確保に関する法律及び関係法令に基づき、適正な事業を行った。	保険年金課
後期高齢者医療制度給付適正化事業	高額療養費、療養費、高額介護合算療養費、葬祭費等の申請を受け付け、口座情報等の管理を行い、保険者である広域連合より支給する。	3,020,154	2,775,256	244,898	108.8	高齢者の医療の確保に関する法律及び関係法令に基づき、適正な事業を行った。	保険年金課
後期高齢者医療制度賦課適正化事業	後期高齢者医療保険料の賦課のもととなる所得情報等の管理を行い、被保険者に対して納入通知書を送付する。	339,886	312,800	27,086	108.7	高齢者の医療の確保に関する法律及び関係法令に基づき、適正な事業を行った。	保険年金課
後期高齢者医療制度保健事業	元気回復施設の利用料の一部を補助するために利用券を交付する。	152	158	▲ 6	96.2	高齢者の医療の確保に関する法律及び関係法令に基づき、適正な事業を行った。	保険年金課